P 学校便り（♪校歌　一番歌詞）
♪こがねの森に 風そよぎ 古い歴史の 夜は明けて 天地のめぐみ さしまねく

『くがに森』

本校教育の指針：子ども一人一人を大切にし，よさや可能性を伸ばす教育の推進

宜野湾市立大謝名小学校
令和４年７月20日(水)
７月-2号　児童数：604名
TEL：897－2100
http://ohjana-e.ginowan-okn.ed.jp/

1学期終業式を行いました

７月20日、校内放送にて令和４年度１学期終業式を実施しました。

２年生が「１学期にがんばったこと」を発表しました。はるとさんは、なわとびをがんばって、「なわとび神」になれたこと、めいさんは、学習発表会をがんばったこと、けいごさんは、プールでの水泳学習をがんばったことを発表してくれました。このがんばりを生かしてさらにレベルアップを目指してください。

どの学年も、それぞれに学び・育ちが見られ、たくましくなりました。夏休みも「スーパー大謝名っ子」として、家庭や地域でのあいさつや正しい言葉遣い、お掃除などをがんばって続けてください。夏休み明けには、さらに成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

真志喜中校区 生徒指導連絡協議会にて情報交換がありました。

７月14日に、真志喜中校区生徒指導連絡協議会がありました。真志喜中校区の生徒指導の充実と青少年の健全育成を図ることを目的に、真志喜中、校区の小学校、教育委員会、自治会代表、民生委員、市児童家庭課、保護司、宜野湾警察署少年課等の関係者が集い、情報交換を行いました。

夏休みに向け、マリーナ等での海難事故防止や、スマホ関連のトラブル、交通事故防止などの問題行動の未然防止について確認し、各自治会の地域ラジオ体操や子供会の取組、エイサーや十五夜祭り等の地域行事についてのお知らせがありました。

夏休みは子供たちが家庭・地域で過ごす時間が多くなります。各地域・家庭での見守り等、どうぞよろしくお願いいたします。

子供たちの校外での活躍紹介！

５年生の寺崎穏さんが、第57回こども舞踊大会に出演し、参加賞が贈られました。演目は『キラキラ星』だったそうです。おめでとうございます。

子供たちの活躍は、情報や掲載許可が取れ次第、適宜紹介します。

感染予防に向けて

①登校前の検温実施
②十分な距離がとれない場での適切なマスク着用
③手指衛生を保つ手洗い励行
④三密（密閉、密集、密接）の回避
⑤規則正しい生活リズム

【ご相談・ご意見等をお聞かせください】「コロナに慣れないで！コロナを甘く見ないで！」
学校長専用のメールアドレスを記しますので，お気軽にご相談ください。
大謝名小校長：mailto:ojn.es.k@gmail.com

不発弾らしきものを見つけたら「さわらない」「動かさない」「大人に知らせる」「大人は警察に知らせる」

明日21日から夏休みに入ります。自然や社会の中で、子供たちの周りには、いろいろな出来事が起こります。中には、気をつけていれば大丈夫なこともいっぱいありますが、遊び方や行動を間違えると、危険なことになることもあります。

飛び出しや自転車などでの交通事故、川や海での水の事故、不審者、地震や津波、火事、ヘビ、ハチなど,このほかにも、どんな危険があり,どう行動すればよいかを学級で話し合ってみてくださいね。

こうつうじこ

みずのじこ

ふしんしゃ

じしん

つなみ

かじ

へび

ハチ

このような危険にあった時、どう行動するかを家族とも話し合っていてください。
（例）地震や津波の時、どこに逃げる？
いつも遊んでいる公園で不審者にあったら、どこに助けを求める？

毎年実施している「浮いて待て～自らの命を守る行動」の学習を、宜野湾消防等のボランティアの方々を講師に、実施しました。

水難事故で亡くなる人のほとんどが服を着たまま溺れていると言われています。そんな時に「浮いて待つ」ことができれば、自らの命を守ることにつながります。

大謝名小学校では、服を着たまま水に落ちても、浮きながら呼吸ができ、体力を温存しながら助けを待つ方法を身に付けようと、５年生と６年生が指導を受けました。

溺れたら、あわてずに体の力を抜いて「ラッコ浮き」をしながら助けを待つこと、溺れている人を見つけたら、大人に「119番をお願いします」と頼み、ペットボトルやランドセルなどの浮くものを投げて、励ましながら助けを待つことなどを教わりました。

また、子供だけで海にいかない、遊泳禁止場所では泳がない、釣りではライフジャケットを着ることの大切さも学びました。

本紙のカラー版を、学校Webページに掲載しています